



防災だより

耐震改修特集

(発行元) 愛南町消防本部防災対策課 Tel.72-0131



地震による家屋倒壊から家族を守る3つのステップ

STEP1 地震を知ること

70% 南海トラフ地震が今後 30 年以内に発生する確率

愛南町における最大震度は **7** 市街地や山間部では **6** 強 が想定されています。

家屋倒壊を防ぐには…

- ・定期的な点検と補修を行い、老朽化やシロアリ被害に対応
- ・耐震診断を受け、必要に応じて耐震改修工事を実施が主に挙げられます。

耐震性のない建物は倒壊し、人や車が通れなくなります。



check

阪神・淡路大震災地震の死因の8割が家屋や家具の倒壊による圧死

STEP2 自分の家の強さを知ること

家の強さを知るためにまずは耐震診断をしましょう！強さを知ること、自宅がどれだけ地震に強いかを判断することができます。

以下のいずれかに当てはまる住宅の場合は、すぐに診断をしましょう！

- ・昭和 56 年5月以前に着工した住宅
- ・雨漏りが目立つ、シロアリ被害がある住宅など

質問形式で簡易診断もできます。



誰でもできるわが家の耐震診断 (一財) 日本建築防災協

耐震診断に関する支援を行っておりますのでご利用ください！

対象者

町内の昭和56年5月以前に着工した木造住宅を所有されている方 (ただし、階数 2 階以下、延べ床面積 500 m²以下の住宅であること)

派遣方式

耐震技術者を派遣します。愛媛県建築士会が登録業者を選定し、技術者を派遣します。

費用 無料

補助方式

耐震診断に係る費用の 2/3 を補助します。申請される方が直接登録事業者へ依頼をし、診断を行います。

費用 2/3 補助(最大 2 万円)

STEP3 安心に向けて出来ること

診断が終わったら、地震に強い家に向かって改修工事をしましょう。

耐震改修の設計・改修工事にも補助を行っておりますのでご活用ください！

耐震改修設計

耐震改修設計に係る費用を補助します。

費用 100%補助(最大 30 万円)

耐震改修工事

耐震改修工事に係る費用を補助します。

費用	耐震改修工事	100%	(最大 120 万円)
	段階的改修工事		(最大 50 万円)
	耐震シルター設置工事		(最大 40 万円)
	耐震改修工事監理	100% (最大4万円)	

コラム 耐震診断の評点「lw 値」って何？

診断を行うと家の強さとして「0.4」、「0.7」、「1.0」のように点数が付きます。これが、「評点:lw 値」といい、家の地震に対する強さのものさしになります。この点数は現在の建築基準法で定められている最低限の強さを「1.0」としたときの家の強さの比率を表しています。

[耐震改修チャート]

震度 被害	5弱	5強	6弱	6強	7
無被害	1.0 1.3	1.3			
小破	0.4 0.7	1.0	1.3		
中破		0.7	1.0	1.3	
大破		0.4	0.7 1.0	1.3	
倒壊			0.4	0.4	1.0 0.4 0.7

出展：井戸田秀樹、嶺岡慎悟、梅村恒、森保宏：在来軸組木造住宅における一般耐震診断の評点と損傷度の関係

耐震改修促進のための意思決定支援ツールに関する研究(その1)、日本建築学会構造系論文集 第612号、pp.125132,2007年2月

※チャートは地震の性質や家の強さの不確かさによりばらつきはありますが、約90%の確率でチャート以下の被害になるように決められています。



	被害の様子	修復の可能性と被害状況
無被害		ほぼ無被害 ● 仕上げのモルタル、漆喰などに軽微なひび割れが発生する場合がある。 ● 壁紙にしわが寄ることがある 変形 1cm以下
小破		継続使用可・軽微な補修要 ● 部分的なタイルの剥離 ● 窓周辺のモルタルなどにひび割れ ● 壁紙の部分的破損 ● 瓦のずれ、部分的落下 変形 1~5cm
中破		多くの場合避難生活 かなりの修復費用が発生 ● 外壁の剥離、脱落 ● 窓、扉の開閉不具合 ● 内装仕上げの剥離 変形 5~10cm
大破		避難生活・修復困難 ● 内外装の激しい剥落 ● 大きな柱の傾き ● 窓、扉の損壊 ● 余震による倒壊の可能性 変形 10cm以上
倒壊		命を落とす危険性大 ● 室内空間がなくなる ● 近隣への影響大 ● 火災発生の可能性大

※「変形」揺れているときに家全体が横方向に変形した大きさを意味します。